

## 第4章

本市は、高齢者の生活意識や社会情勢の変化を踏まえるとともに、地域が高齢者を取り巻く課題を自らの課題として捉え、自主的・主体的に取り組めるよう支援するという視点を持って施策の構築や見直しを図りながら、地域社会を共に構成している市民、地域団体、NPO・ボランティア、介護保険施設等介護サービス事業者、医療機関、企業などと共働して本市の高齢者保健福祉施策を総合的に推進します。

<各事業の事業実績について>

高齢者保健福祉事業（介護保険関連事業を除く。）は、前計画（高齢者プラン）の始期である平成16年度から19年度までの事業実績を表記しています。

介護保険関連事業は、第3期介護保険事業計画の始期である平成18年度から19年度までの事業実績を表記しています。

## 1. 健康でいきいきとした豊かなシニアライフの実現

高齢期を元気で健康に生きがいを持って生活することができるよう、継続的な健康づくりや介護予防を推進していくとともに、地域社会の支え手の一員として、これまで培ってきた豊かな経験、知識、能力を活かした就業や社会参加、ボランティア等の地域貢献活動を支援します。

### （1）社会参加活動への支援

#### ① 現状と課題

平成19年度福岡市高齢者実態調査（以下「高齢者実態調査」という。）によると、高齢者の約9割は、健康あるいは病気などがあっても日常生活は自立しているなど概ね健康です。

一方、少子高齢化の進展により、地域コミュニティ活動の担い手の減少が懸念されていることから、高齢者が社会の支え手の一員となることが期待されています。

高齢者が高齢期を充実した実り多いものとするためには、趣味・教養、文化、スポーツ活動のみならず、自ら社会における役割を見だし、これまで培ってきた豊かな経験、知識、能力を活かした自主・自発的な社会参加活動を行うことが重要です。

## ② 施策の方向性と展開

高齢者が教養をさらに高め、文化・スポーツ、地域活動を通じて高齢期を豊かで健康的な生活を維持できるよう支援に努めるとともに、自己実現への欲求や地域社会への参加意欲を充足できるような、高齢者の社会参加のあり方について検討していきます。

- 高齢者の自主・自発的な社会参加活動を推進するため、老人クラブ活動を支援するとともに、福岡市老人クラブ連合会が魅力ある老人クラブづくりを目指して策定した「福岡市老人クラブ活性化プラン」の推進を支援しながら、老人クラブの活性化を推進します。

また、元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支える友愛訪問などの地域に密着したボランティア活動を支援します。

老人クラブ	高齢者の社会参加を進め、その生活を健康で豊かなものとしします。 ①老人クラブ組織（単位老人クラブ、活動推進員、連合会） ②日常的活動（友愛訪問、ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、高齢者農園、囲碁将棋大会、美術展） ③高齢者保健福祉大会・高齢者スポーツ大会				
	【事業実績】				
	年度	16	17	18	19
年度末会員数(人)	60,775	57,137	52,623	51,023	

- 学習活動を通じた仲間づくりや生きがいづくり、教養の向上を推進するため、新たな学習ニーズの把握に努めるとともに、参加者の拡大や多様な学習ニーズに対応できるよう、老人教室などの各種教室や講座の充実を図ります。

さらに、新しいスポーツやレクリエーションなど世代間交流ができる事業の充実にも努めるとともに、高齢者のスポーツと健康福祉の祭典である「全国健康福祉祭」へ選手を派遣するなど、高齢者の活躍の場の提供や高齢者スポーツの普及・振興に努めます。

老人福祉センター	高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション等の便宜を総合的に提供します。 ①教養講座      ②相談事業      ③高齢者創作講座 ④老人教室      ⑤入浴サービスなど				
	【事業実績】				
	年度	16	17	18	19
利用者数(人)	423,160	416,506	422,634	449,526	

<p>生きがいと健康づくり推進事業</p>	<p>(一般高齢者施策)                  高齢者が豊かな経験・知識・技能を活かし、生涯を健康で社会活動ができるよう、地域において実施します。                  ①各区において行うスポーツやレクリエーションなど                  ②高齢者パソコン教室                  ③区グラウンド・ゴルフ大会                  ④健康づくり教室</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 566 1401 645"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>23,529</td> <td>17,559</td> <td>20,324</td> <td>21,040</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	参加者数(人)	23,529	17,559	20,324	21,040					
年度	16	17	18	19												
参加者数(人)	23,529	17,559	20,324	21,040												
<p>高齢者創作講座・老人教室</p>	<p>高齢者の社会参加を進め、教養の向上及び相互親睦を図るため、老人福祉センターや老人いきいの家などで、文化や教養、創作に関する講座、教室を実施します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 875 1401 954"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>228,348</td> <td>224,112</td> <td>219,857</td> <td>222,873</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	延べ参加者数(人)	228,348	224,112	219,857	222,873					
年度	16	17	18	19												
延べ参加者数(人)	228,348	224,112	219,857	222,873												
<p>高齢期学習推進講座</p>	<p>高齢者が生きがいを持ち、学習活動を通じて習得した知識・技能を活用して積極的に社会参加することができるよう、高齢期準備講座や学習講座を開催します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1189 1401 1305"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>56,163</td> <td>57,034</td> <td>58,459</td> <td>57,538</td> </tr> <tr> <td>講座数(回)</td> <td>144</td> <td>142</td> <td>146</td> <td>143</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	参加者数(人)	56,163	57,034	58,459	57,538	講座数(回)	144	142	146	143
年度	16	17	18	19												
参加者数(人)	56,163	57,034	58,459	57,538												
講座数(回)	144	142	146	143												
<p>全国健康福祉祭</p>	<p>スポーツ・文化・健康と福祉の総合的祭典への福岡市選手団の参加費を助成します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1509 1401 1626"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催県</td> <td>群馬県</td> <td>福岡県</td> <td>静岡県</td> <td>茨城県</td> </tr> <tr> <td>選手数(人)</td> <td>133</td> <td>249</td> <td>142</td> <td>121</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	開催県	群馬県	福岡県	静岡県	茨城県	選手数(人)	133	249	142	121
年度	16	17	18	19												
開催県	群馬県	福岡県	静岡県	茨城県												
選手数(人)	133	249	142	121												
<p>敬老金・敬老祝品</p>	<p>多年にわたり社会の発展に寄与してきた高齢者に敬老の意を表し、敬老金及び敬老祝品を贈呈します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1823 1401 1939"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敬老金贈呈者数(人)</td> <td>50,083</td> <td>10,119</td> <td>10,185</td> <td>10,691</td> </tr> <tr> <td>敬老祝品贈呈者数(人)</td> <td>10,830</td> <td>115</td> <td>146</td> <td>166</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成17年度に制度見直しを行っています。</p>	年度	16	17	18	19	敬老金贈呈者数(人)	50,083	10,119	10,185	10,691	敬老祝品贈呈者数(人)	10,830	115	146	166
年度	16	17	18	19												
敬老金贈呈者数(人)	50,083	10,119	10,185	10,691												
敬老祝品贈呈者数(人)	10,830	115	146	166												

## (2) 社会参加活動の環境整備

### ① 現状と課題

高齢者実態調査によると、社会活動をするために、「一緒に活動する仲間」や「活動に関する情報」の必要性があげられるとともに、近所づきあいの少なさが顕著となるなど、地域コミュニティとの関係の希薄さが浮き彫りになっています。

高齢者の意欲に応じた自主・自発的な地域貢献・社会参加ができるよう、環境づくりや支援が必要と考えられ、特に、高齢期を迎える「団塊の世代」がスムーズに地域コミュニティに参画する仕組みづくりが重要です。

### ② 施策の方向性と展開

高齢者が主体的に社会との関わりを持つことができるよう、これまでに培ってきた経験、知識、能力を活かし、地域活動やボランティア活動に積極的に参加したいという社会貢献意欲の高い高齢者の活躍の場づくりとして、活動拠点の機能強化や関連情報の提供に努めます。

また、高齢者の意欲と地域社会のニーズをうまく組み合わせる仕組みづくりを検討するなど、高齢者の社会貢献活動を総合的に支援する環境の充実に努めます。

福祉バス	<p>高齢者団体等のレクリエーション等の団体活動を支援するため福祉バスを運行し、その構成員の社会参加の推進を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1335 1401 1413"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>老人クラブ利用数</td> <td>1,181</td> <td>786</td> <td>723</td> <td>663</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	老人クラブ利用数	1,181	786	723	663
年度	16	17	18	19							
老人クラブ利用数	1,181	786	723	663							
高齢者乗車券	<p>高齢者の社会参加を推進し、高齢者福祉の向上に寄与するため、交通費の一部を助成します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1608 1401 1686"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付実績(人)</td> <td>78,422</td> <td>78,233</td> <td>84,289</td> <td>88,409</td> </tr> </tbody> </table> <p>※年度は乗車券の交付年度(9月1日～翌9月30日)</p>	年度	16	17	18	19	交付実績(人)	78,422	78,233	84,289	88,409
年度	16	17	18	19							
交付実績(人)	78,422	78,233	84,289	88,409							

- 地域の高齢者に対する社会参加活動の場として各校区に整備されている老人いこいの家については、健康教室、介護予防をはじめ、世代間交流や子育て支援活動に積極的に活用し、利用促進に努めるとともに、将来的な機能や役割について検討します。

また、各区に1箇所ずつ整備している老人福祉センターについては、高齢者の社会参加や健康増進、教養の向上、レクリエーションの拠点機能の充実に努めるとともに、老朽化した施設の効率的な更新方策を検討します。

<p>老人いこいの家</p>	<p>高齢者の教養の向上や相互親睦などの場を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>299,416</td> <td>293,084</td> <td>288,976</td> <td>289,440</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	利用者数(人)	299,416	293,084	288,976	289,440
年度	16	17	18	19							
利用者数(人)	299,416	293,084	288,976	289,440							
<p>老人福祉センター</p>	<p>高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション等の活動拠点として機能の充実に努めます。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>設置箇所数</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	設置箇所数	7	7	7	7
年度	16	17	18	19							
設置箇所数	7	7	7	7							

- 高齢者の社会参加を促進する環境づくりとして、自ら関心のあるNPO・ボランティア活動やコミュニティ活動を一定期間体験することができる機会を提供します。

また、福岡市生涯学習提供システムの活用などにより、学習情報提供の充実に努めます。

<p>ボランティア・インターンシップ事業</p>	<p>団塊の世代や高齢者が、自ら関心のあるNPO・ボランティア活動やコミュニティ活動を一定期間体験することができる機会を提供し、社会参加活動の促進を図ります。</p>										
<p>ふくおか高齢者はつらつ活動拠点事業</p>	<p>「教えたい」高齢者と「学びたい」高齢者を結ぶ学習活動や、ボランティアを必要とする学校や社会教育施設などの情報収集・提供、知識・技術を「活かしたい」高齢者などとボランティア活動の場の需給調整を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>1,202</td> <td>1,251</td> <td>1,189</td> <td>888</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	参加者数(人)	1,202	1,251	1,189	888
年度	16	17	18	19							
参加者数(人)	1,202	1,251	1,189	888							

### (3) 就業機会の確保

#### ① 現状と課題

高齢者実態調査によると、就業に対する意識や目的は、収入が主たる目的の人から、能力を活かしたい人、健康づくりや生きがいづくりまで、さまざまであり、現在仕事をしていない高齢者についても、就業意欲が高い傾向があります。

また、少子高齢化社会の進展により、社会の支え手が減少するなか、高齢者がこれまで培ってきた経験や知識、能力を活かして社会の支え手の一員として積極的にその役割を果たすことが求められています。

#### ② 施策の方向性と展開

高齢者の就業は、収入を得ることのほか、生きがいづくりや社会参加を目的とするなど、就業ニーズが多様化していることから、高齢者の意欲と能力に応じた就業機会が得られるよう支援します。

- 高齢者の就業を通じた生きがいの充実や社会参加を推進するため、シルバー人材センターに対して人的財政的に支援し、地域の日常生活に密着した臨時的・短期的又は軽易な就業機会の確保とともに、団塊の世代の受け皿となる新たな職域の拡大や自主的運営の促進を支援します。

また、就職を希望する人への求職相談や職業紹介を行うとともに、コミュニティビジネスの就業体験の機会を提供するなど、就労支援に努めます。

シルバー人材センター	<p>就業を通じて高齢者の能力を活用し、高齢者の社会参加や地域の活性化を図るため、地域の日常生活に密着した臨時的かつ短期的な仕事を有償で引き受け、これを会員に提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th></tr></thead><tbody><tr><td>年度末会員数(人)</td><td>5,805</td><td>5,938</td><td>5,957</td><td>6,092</td></tr><tr><td>年間就業率(%)</td><td>77.9</td><td>79.1</td><td>77.5</td><td>77.1</td></tr></tbody></table>	年度	16	17	18	19	年度末会員数(人)	5,805	5,938	5,957	6,092	年間就業率(%)	77.9	79.1	77.5	77.1
年度	16	17	18	19												
年度末会員数(人)	5,805	5,938	5,957	6,092												
年間就業率(%)	77.9	79.1	77.5	77.1												
高年齢者職業相談室	<p>就職を希望する人の求職相談や職業紹介並びに高齢者を雇い入れようとする事業主の求人相談などを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th></tr></thead><tbody><tr><td>相談件数</td><td>14,536</td><td>5,796</td><td>7,089</td><td>7,673</td></tr><tr><td>就職者数(人)</td><td>333</td><td>322</td><td>299</td><td>265</td></tr></tbody></table>	年度	16	17	18	19	相談件数	14,536	5,796	7,089	7,673	就職者数(人)	333	322	299	265
年度	16	17	18	19												
相談件数	14,536	5,796	7,089	7,673												
就職者数(人)	333	322	299	265												

<p>コミュニティビジネス・インターンシップ体験事業</p>	<p>働く意欲のある元気高齢者を対象に、コミュニティビジネスの基礎知識を学ぶとともに、実際に活動している事業者のもとで就業体験ができる機会を提供します。</p>
--------------------------------	--

#### (4) 健康づくりの推進

##### ① 現状と課題

子どもから高齢者まで、全ての市民が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らしていくためには、健康づくりが重要です。

本市では、平成14年3月に策定した「健康日本21 福岡市計画」に基づき、行政や地域、関係団体等と連携して市民の健康づくりを推進していますが、平成18年度の間接評価では、高齢者の運動・食事など改善されていない項目もあります。

また、平成20年度の医療制度改革により、従来の生活習慣病予防のための基本健康診査が廃止され、メタボリックシンドローム対策を中心とした医療保険者による「特定健診・特定保健指導」が開始され、健診制度も大きく変わっています。

今後、「団塊の世代」が高齢期を迎える中、元気高齢者の増加やニーズの多様化を踏まえ、さらに「身近な地域での健康づくり」の推進を図っていく必要があります。

##### ② 施策の方向性と展開

健康づくりは、市民が主体的・自主的に、楽しく・気軽に取り組めるような支援が重要です。

このため、地域や関係団体等と協力しながら、「健康日本21 福岡市計画」に基づくとともに、介護保険の「地域支援事業」や「特定健診等」とも連携して、家庭や地域で継続して健康づくりに取り組めるよう情報提供や環境づくりを図ります。

- 自主的な取り組みを推進するため、うつ病などメンタルヘルスや栄養改善、運動など、健康づくりの重要性や方法などについて、健康づくり・介護予防の啓発キャンペーンの実施やホームページなどの新しい媒体の活用などにより、啓発・情報提供の充実を図ります。

また、「身近な地域での健康づくり」の推進のため、自治協議会や地域の老人クラブ等と連携しながら、地域の公民館等での健康教育（教室）・健康相談の充実をはじめ、地域リーダーの育成や地域の健康づくり活動拠点の整備等を図ります。

特に、誰でも気軽に取り組み、介護予防やメタボリックシンドローム対策にも効果が高い、手軽な健康づくり運動であるウォーキングについて、ソフト・ハード両面から「歩きたくなるまちづくり」の理念の基、その振興を図ります。

<p>健康づくり・介護 予防市民運動化推進 事業</p>	<p>「健康日本21 福岡市計画」を推進し、健康づくり・介護予防を市民全体の市民運動として、さらに充実させるため、普及啓発事業等を実施します。</p> <p>①市民啓発イベントの開催 ②市民啓発各種パンフレットの作成・配布 ③地域の拠点づくりとして公民館等に健康器具等設置 ④健康づくり・介護予防を推進する地域リーダーの育成</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>啓発イベント参加者数(人)</td> <td>2,989</td> </tr> <tr> <td>地域拠点整備(校区)</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>地域リーダー育成(人)</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>	年度	19	啓発イベント参加者数(人)	2,989	地域拠点整備(校区)	134	地域リーダー育成(人)	34							
年度	19															
啓発イベント参加者数(人)	2,989															
地域拠点整備(校区)	134															
地域リーダー育成(人)	34															
<p>健康教育・健康相談</p>	<p>生活習慣病予防、健康増進など、健康に関する正しい知識の普及を図るため、公民館等において医師・保健師等が健康教育（教室）・健康相談を実施します。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康教育参加者数(人)</td> <td>54,342</td> <td>45,663</td> <td>31,806</td> <td>32,368</td> </tr> <tr> <td>健康相談参加者数(人)</td> <td>32,791</td> <td>28,982</td> <td>20,079</td> <td>21,479</td> </tr> </tbody> </table> <p>※18年度から、介護保険法に基づき65歳以上を対象に介護予防に関する健康教育（地域支援事業）を実施</p>	年度	16	17	18	19	健康教育参加者数(人)	54,342	45,663	31,806	32,368	健康相談参加者数(人)	32,791	28,982	20,079	21,479
年度	16	17	18	19												
健康教育参加者数(人)	54,342	45,663	31,806	32,368												
健康相談参加者数(人)	32,791	28,982	20,079	21,479												
<p>特定健診・特定保健 指導</p>	<p>健康と長寿を確保するため、生活習慣病の予防に有効なメタボリックシンドローム対策を中心とした「特定健診」を行い、必要な人には個人の状況に応じた特定保健指導を、医療保険者の義務として20年度から開始しました。 (福岡市は医療保険者として、国民健康保険の被保険者を対象に実施)</p>															
<p>健康手帳配布</p>	<p>健診や医療の記録が記入でき、生活習慣病予防や健康増進の方法などを掲載した健康手帳を配布します。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布数(冊)</td> <td>10,010</td> <td>13,677</td> <td>13,325</td> <td>15,648</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	配布数(冊)	10,010	13,677	13,325	15,648					
年度	16	17	18	19												
配布数(冊)	10,010	13,677	13,325	15,648												

## (5) 介護予防の推進

### ① 現状と課題

高齢者が生活の質を維持・向上するためには、要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合も状態の軽減若しくは重度化を防止するための健康づくり・介護予防の取り組みが重要です。

健康づくり・介護予防は、高齢者それぞれの状態に合わせた取り組みが必要で、自らの心がけや自立への意欲を喚起しながら継続して生活機能の維持・改善に取り組むことができるよう支援体制の構築が求められています。

特定高齢者施策については、介護予防教室参加者の生活機能の維持・改善率は高いものの、対象者の把握や教室参加者が少ないことが課題となっています。

### ② 施策の方向性と展開

市民と共働して健康づくり・介護予防に継続して取り組むことができる支援体制づくりを図ります。

また、特定高齢者施策及び一般高齢者施策を一体的に推進し、自主的・自発的な活動をより促進し、自ら健康づくり・介護予防に取り組む高齢者が増えるよう支援します。

- 特定高齢者施策については、対象者把握を推進し、対象者が参加しやすい開催方法を検討します。

<p>特定高齢者把握事業</p>	<p>(特定高齢者施策)</p> <p>本人や家族からの相談や平成20年度から実施している介護予防健診等により、特定高齢者に関する情報を収集し、基本チェックリストをもとに特定高齢者候補者を選定し、生活機能評価等により特定高齢者を決定して介護予防を推進します。</p>									
<p>介護予防教室</p>	<p>(特定高齢者施策)</p> <p>「運動器の機能向上」「栄養改善・口腔機能向上」に関する教室をスポーツジムや医療機関、介護サービス事業所などで実施し、身体機能の向上を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1899 1401 2022"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動器の機能向上参加者数(人)</td> <td>126</td> <td>251</td> </tr> <tr> <td>栄養改善・口腔機能向上参加者数(人)</td> <td>37</td> <td>97</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	運動器の機能向上参加者数(人)	126	251	栄養改善・口腔機能向上参加者数(人)	37	97
年度	18	19								
運動器の機能向上参加者数(人)	126	251								
栄養改善・口腔機能向上参加者数(人)	37	97								

生活支援サービス	(特定高齢者施策) 調理・洗濯・掃除などの家事について自立した生活ができるよう、ホームヘルパーが一定期間自宅を訪問し、支援や助言を行います。	【事業実績】		
		年度	18	19
		利用者数(人)	21	22
訪問運動生活指導	(特定高齢者施策) 閉じこもりがちな高齢者などを保健師や運動指導員が訪問し、健康づくり・介護予防や生活習慣予防等のアドバイスをを行います。	【事業実績】		
		年度	18	19
		利用者数(人)	3 (※388)	0 (※361)
	(※)は、一般高齢者を含めた人数			

- 一般高齢者施策については、健康づくり・介護予防のための講座や教室を開催するとともに、地域で高齢者を支援する活動をしている団体や組織に、介護予防の簡単で効果のある手法（体操等）の普及啓発を行うなど、市民との共働等により、広く健康づくり・介護予防の推進に努めます。

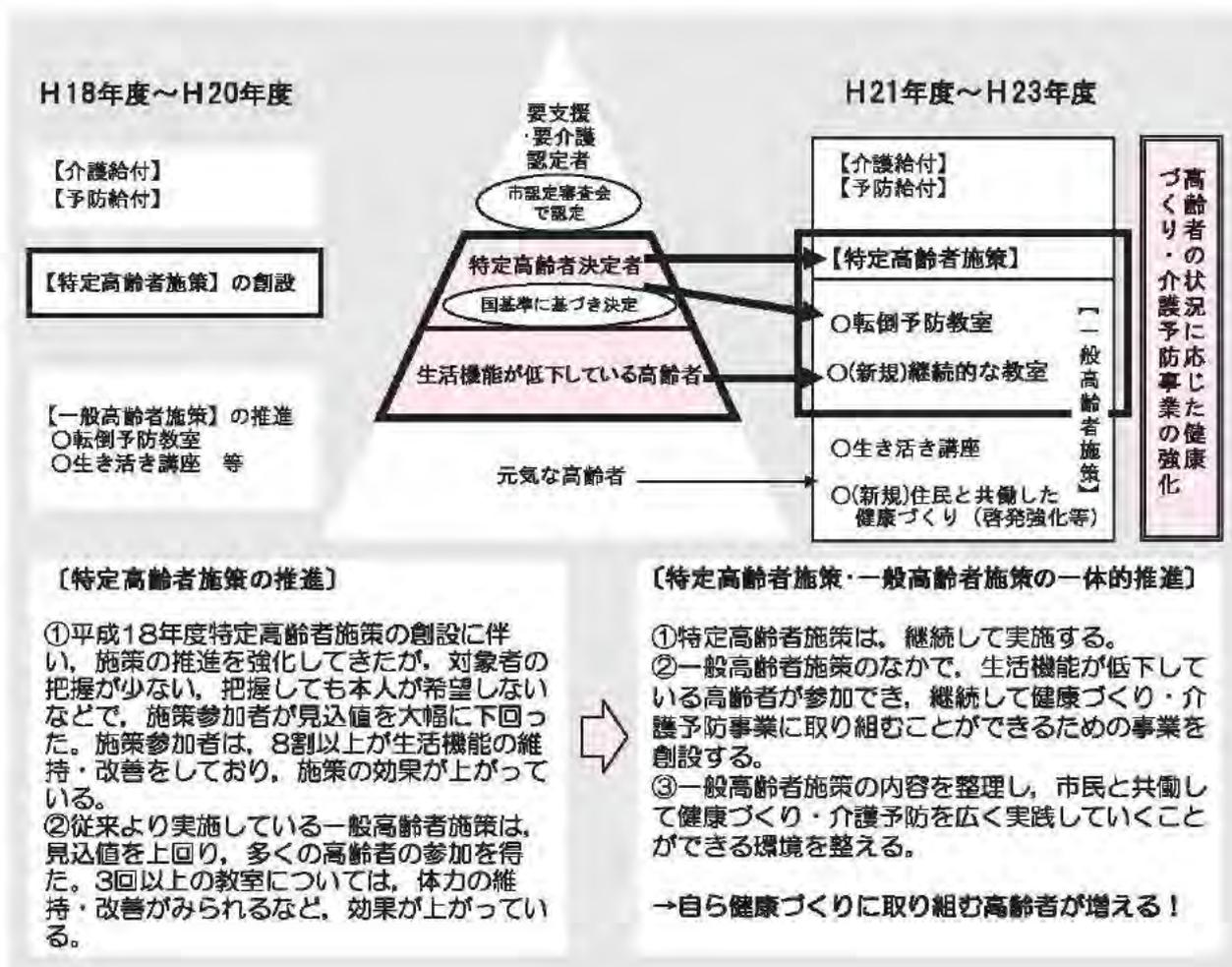
また、特定高齢者施策終了者等を対象に継続して健康づくり・介護予防を支援する教室を開催し、健康づくり・介護予防の普及啓発の強化を図るとともに、継続して生活機能を維持する教室を実施します。

生き生きシニア 健康福岡 21 事業	(一般高齢者施策) 〔転倒予防教室〕 保健福祉センターや公民館などで、転倒の危険性の高い人等を対象に、運動機能の向上を目的とした教室を実施します。		
	〔生き生き講座〕 公民館などで、運動機能向上・栄養改善・閉じこもり予防などの講座を、専門スタッフや講師を派遣して実施します。		
	〔健康教育・健康相談〕 保健福祉センターや公民館などで、健康づくり・介護予防や生活習慣病をテーマとした講座や相談を実施します。		
	〔継続教室〕 新たに特定高齢者施策終了者等を対象に継続して健康づくり・介護予防を支援する教室を開催し、普及啓発の強化を行うとともに、生活機能を維持する教室を実施します。		
	【事業実績】		
	年度	18	19
	参加者数(人)	53,898	58,789

<p>普及啓発事業 (再掲)</p> <p>〔健康づくり・ 介護予防市民 運動化推進事 業の一部〕</p>	<p>(一般高齢者施策)</p> <p>健康日本21 福岡市計画により「市民PRの強化」などに取り組むことにより、市民の健康づくりを推進します。</p> <p>①市民啓発イベントの開催 ②市民啓発各種パンフレットの作成・配布 ③地域の拠点づくりとして公民館等に健康器具等設置</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="949 548 1404 667"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>啓発イベント参加者数(人)</td> <td>2,989</td> </tr> <tr> <td>地域拠点整備(校区)</td> <td>134</td> </tr> </tbody> </table>	年度	19	啓発イベント参加者数(人)	2,989	地域拠点整備(校区)	134				
年度	19										
啓発イベント参加者数(人)	2,989										
地域拠点整備(校区)	134										
<p>生きがいと健康づくり推進事業 (再掲)</p>	<p>(一般高齢者施策)</p> <p>高齢者が豊かな経験・知識・技能を活かし、生涯を健康で社会活動ができるよう、地域において実施します。</p> <p>①各区において行うスポーツやレクリエーションなど ②高齢者パソコン教室 ③区グラウンド・ゴルフ大会 ④健康づくり教室</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1070 1401 1149"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>23,529</td> <td>17,559</td> <td>20,324</td> <td>21,040</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	参加者数(人)	23,529	17,559	20,324	21,040
年度	16	17	18	19							
参加者数(人)	23,529	17,559	20,324	21,040							
<p>高齢者創作講座・ 老人教室 (再掲)</p>	<p>(一般高齢者施策)</p> <p>高齢者の社会参加を進め、教養の向上及び相互親睦を図るため、老人福祉センターや老人いきいの家などで、文化や教養、創作に関する講座、教室を実施します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1435 1401 1514"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>228,348</td> <td>224,112</td> <td>219,857</td> <td>222,873</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	延べ参加者数(人)	228,348	224,112	219,857	222,873
年度	16	17	18	19							
延べ参加者数(人)	228,348	224,112	219,857	222,873							
<p>地域ふれあい活動 支援事業</p>	<p>(一般高齢者施策)</p> <p>校区社協の地域ボランティア等の運営により、閉じこもりがちな高齢者等を対象に機能訓練やレクリエーションを行う「ふれあいデイサービス」を実施して、健康づくり・介護予防を図るとともに、生きがいづくりや社会参加活動を促進します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="579 1845 1401 1924"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>3,688</td> <td>3,117</td> <td>2,774</td> <td>3,088</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	参加者数(人)	3,688	3,117	2,774	3,088
年度	16	17	18	19							
参加者数(人)	3,688	3,117	2,774	3,088							

地域介護予防活動 支援事業 (再掲) (健康づくり・ 介護予防市民 運動化推進 事業の一部)	(一般高齢者施策) 【啓発強化事業】 新たに、地域で高齢者を支援する活動をしていただける人を対象に、簡単で効果のある体操等の普及啓発を行い、広く健康づくり・介護予防を推進します。				
	【充実強化事業】 健康日本 21 福岡市計画に定める、地域での自主的な活動の強化のため、健康づくり・介護予防リーダー育成事業などに取り組むことにより市民の健康づくりを推進します。 ①育成 ②登録 ③活動支援及びフォローアップ研修会				
	【事業実績】 <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>地域リーダー育成(人)</td> <td>34</td> </tr> </table>	年度	19	地域リーダー育成(人)	34
年度	19				
地域リーダー育成(人)	34				

### 地域支援事業における介護予防事業の取り組み



## 2. 要介護高齢者の総合支援の充実

要介護高齢者が自らサービスを選択し、安心して利用できるよう、必要とする支援や介護の状態に応じた利用者本位のサービスを提供して、生活機能の維持・向上を積極的に図り、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活を送られるよう支援するとともに、権利擁護の取り組みを推進します。

また、認知症高齢者がその人らしさを尊重され、安心して在宅生活を継続できるよう、医療と保健、介護、地域が連携して支援体制を構築するとともに、認知症に対する知識の普及啓発を図ります。

### (1) 在宅生活支援の充実

#### ① 現状と課題

高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、地域における基本的な生活を確保するための支援や安心の確保を図っていくことが求められています。

支援や介護を要する状態になっても、適切な保健・福祉・介護サービスを利用しながら安心して生活を続けられるよう、在宅サービスの提供が求められるとともに、介護している家族等への在宅サービスの充実が必要です。

#### ② 施策の方向性と展開

きめ細かなサービスの充実を図り、高齢者が住み慣れた地域や家庭で生活を続けられるよう、在宅での自立支援や介護者の負担軽減を推進します。

○ 日常生活用具の給付やおむつ代の助成などにより、高齢者や介護者の負担を軽減し、在宅生活の継続を支援します。

食の自立や安否確認を目的として実施している「配食サービス」については、効率的な事業運営の観点から配送方法等の見直しを検討します。

また、高齢者の生活の安心確保や安否確認を目的とした「緊急通報システム」と「声の訪問」については、より効果的で効率的な事業運営を図ります。

日常生活用具	<p>一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者がいる世帯に対し、火災警報機、自動消火器、電磁調理器の3品目を、所得に応じて給付します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 371 1401 450"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付(件)</td> <td>200</td> <td>188</td> <td>150</td> <td>171</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	給付(件)	200	188	150	171
年度	16	17	18	19							
給付(件)	200	188	150	171							
おむつサービス	<p>在宅の寝たきり高齢者におむつ代の助成を行うことにより、介護負担を軽減し保健衛生の向上を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 680 1401 759"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>1,301</td> <td>1,410</td> <td>1,435</td> <td>1,703</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	年度末利用者数(人)	1,301	1,410	1,435	1,703
年度	16	17	18	19							
年度末利用者数(人)	1,301	1,410	1,435	1,703							
食の自立支援・配食サービス	<p>要介護高齢者等に対し、配食サービスや食事提供関連サービスを計画的につなげて食の自立を図るとともに、安否の確認を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 965 1401 1043"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>1,010</td> <td>1,420</td> <td>1,203</td> <td>970</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	利用者数(人)	1,010	1,420	1,203	970
年度	16	17	18	19							
利用者数(人)	1,010	1,420	1,203	970							
緊急通報システム	<p>単身等高齢者に通報装置を貸与し、高齢者の急病等の緊急時に協力員や訪問介護員（ホームヘルパー）がかけつけ、又は救急車の要請を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 1290 1401 1368"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>4,787</td> <td>4,889</td> <td>4,888</td> <td>4,844</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	年度末登録者数(人)	4,787	4,889	4,888	4,844
年度	16	17	18	19							
年度末登録者数(人)	4,787	4,889	4,888	4,844							
声の訪問	<p>単身高齢者に定期的に電話し、相談相手となって安否確認や健康状態を把握するとともに、必要な各種サービスの情報を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 1576 1401 1655"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>822</td> <td>730</td> <td>674</td> <td>593</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	年度末登録者数(人)	822	730	674	593
年度	16	17	18	19							
年度末登録者数(人)	822	730	674	593							
生活支援ショートステイ	<p>虚弱高齢者などの家族の不在等により在宅生活に支障をきたす場合、ショートステイにより在宅生活を支援します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 1861 1401 1939"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	年度末登録者数(人)	16	12	6	5
年度	16	17	18	19							
年度末登録者数(人)	16	12	6	5							

<p>生活支援ハウス</p>	<p>特別養護老人ホーム入所中の要支援又は非該当の人、または長期入院中で退院可能だが受け入れ先のない人に、介護支援、住居及び地域住民との交流を総合的に提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 421 1402 539"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>23</td> <td>26</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	定員	30	30	30	30	年度末利用者数(人)	20	25	23	26
年度	16	17	18	19												
定員	30	30	30	30												
年度末利用者数(人)	20	25	23	26												
<p>寝具洗濯乾燥消毒サービス</p>	<p>寝具の乾燥消毒及び丸洗いをを行うことにより、介護者の介護負担の軽減や保健衛生の向上を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 775 1402 853"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>77</td> <td>89</td> <td>81</td> <td>64</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	年度末利用者数(人)	77	89	81	64					
年度	16	17	18	19												
年度末利用者数(人)	77	89	81	64												
<p>移送サービス</p>	<p>寝台車などの特殊車両による移動費用の一部を助成し、高齢者の在宅生活支援、介護者の負担軽減を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 1086 1402 1164"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>64</td> <td>70</td> <td>72</td> <td>72</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	年度末利用者数(人)	64	70	72	72					
年度	16	17	18	19												
年度末利用者数(人)	64	70	72	72												
<p>あんしんショートステイ</p>	<p>介護者の入院などで介護保険の限度日数を超えるショートステイが必要な場合に、その費用を助成し介護者の負担軽減を図り在宅生活を支援します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 1435 1402 1514"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>1,373</td> <td>1,448</td> <td>1,568</td> <td>1,730</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	年度末登録者数(人)	1,373	1,448	1,568	1,730					
年度	16	17	18	19												
年度末登録者数(人)	1,373	1,448	1,568	1,730												
<p>家族介護者のつどい</p>	<p>家族介護者に対し、相互交流の機会を提供し、介護技術の習得や心身のリフレッシュを図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="580 1738 1402 1816"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>62</td> <td>53</td> <td>57</td> <td>54</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	参加者数(人)	62	53	57	54					
年度	16	17	18	19												
参加者数(人)	62	53	57	54												

- 要支援高齢者（要支援1・2）に対しては、地域包括支援センターが一貫性・連続性のある介護予防ケアマネジメントを行い、要支援状態の維持・改善を支援します。

また、要介護高齢者（要介護1～5）に対しては、居宅介護支援事業所がケアマネジメントを行い、生活機能の維持・改善を図り、在宅での自立を支援します。

<p>居宅介護支援・ 介護予防支援</p>	<p>介護サービスやインフォーマルサービスの内容を本人、家族等と相談して、サービスを適切に利用できるように介護サービス計画を作成します。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)人/月</td> <td>17,843</td> <td>14,612</td> </tr> <tr> <td>(予防)人/月</td> <td>3,886</td> <td>6,994</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)人/月	17,843	14,612	(予防)人/月	3,886	6,994
年度	18	19								
(介護)人/月	17,843	14,612								
(予防)人/月	3,886	6,994								
<p>訪問介護・ 介護予防訪問介護</p>	<p>ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事や家事の援助を行います。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)時間/月</td> <td>183,080</td> <td>152,952</td> </tr> <tr> <td>(予防)人/月</td> <td>2,601</td> <td>4,689</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)時間/月	183,080	152,952	(予防)人/月	2,601	4,689
年度	18	19								
(介護)時間/月	183,080	152,952								
(予防)人/月	2,601	4,689								
<p>訪問入浴介護・ 介護予防訪問入浴介護</p>	<p>入浴車等で自宅を訪問し、浴槽を提供して入浴の介護を行います。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)回/月</td> <td>1,693</td> <td>1,616</td> </tr> <tr> <td>(予防)回/月</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)回/月	1,693	1,616	(予防)回/月	—	—
年度	18	19								
(介護)回/月	1,693	1,616								
(予防)回/月	—	—								
<p>訪問看護・ 介護予防訪問看護</p>	<p>看護師が自宅を訪問し、療養上の世話や診療の補助を行います。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)回/月</td> <td>13,108</td> <td>12,647</td> </tr> <tr> <td>(予防)回/月</td> <td>516</td> <td>1,050</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)回/月	13,108	12,647	(予防)回/月	516	1,050
年度	18	19								
(介護)回/月	13,108	12,647								
(予防)回/月	516	1,050								
<p>訪問リハビリテーション・ 介護予防訪問リハビリテーション</p>	<p>理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が自宅を訪問し、リハビリテーションを行います。</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)回/月</td> <td>1,553</td> <td>2,450</td> </tr> <tr> <td>(予防)回/月</td> <td>97</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)回/月	1,553	2,450	(予防)回/月	97	201
年度	18	19								
(介護)回/月	1,553	2,450								
(予防)回/月	97	201								

<p>居宅療養管理指導・ 介護予防居宅療養管理指導</p>	<p>医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士等が自宅を訪問し、療養上の管理や指導を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="884 362 1414 481"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)人/月</td> <td>2,641</td> <td>2,846</td> </tr> <tr> <td>(予防)人/月</td> <td>116</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)人/月	2,641	2,846	(予防)人/月	116	240
年度	18	19								
(介護)人/月	2,641	2,846								
(予防)人/月	116	240								
<p>通所介護・ 介護予防通所介護</p>	<p>デイサービスセンターなどで入浴や食事の提供、機能訓練等を日帰りでを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="884 654 1414 772"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)回/月</td> <td>59,342</td> <td>60,027</td> </tr> <tr> <td>(予防)人/月</td> <td>1,029</td> <td>2,072</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)回/月	59,342	60,027	(予防)人/月	1,029	2,072
年度	18	19								
(介護)回/月	59,342	60,027								
(予防)人/月	1,029	2,072								
<p>通所リハビリテーション・ 介護予防通所リハビリテーション</p>	<p>介護老人保健施設や医療機関等でリハビリテーションを日帰りでを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="884 954 1414 1072"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)回/月</td> <td>35,239</td> <td>33,948</td> </tr> <tr> <td>(予防)人/月</td> <td>441</td> <td>805</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)回/月	35,239	33,948	(予防)人/月	441	805
年度	18	19								
(介護)回/月	35,239	33,948								
(予防)人/月	441	805								
<p>短期入所生活介護・ 介護予防短期入所生活介護</p>	<p>特別養護老人ホームや老人短期入所施設に短期間入所し、入浴、排せつ及び食事等の介護その他日常生活上の世話と機能訓練を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="884 1303 1414 1422"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)日/月</td> <td>11,900</td> <td>13,548</td> </tr> <tr> <td>(予防)日/月</td> <td>113</td> <td>223</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)日/月	11,900	13,548	(予防)日/月	113	223
年度	18	19								
(介護)日/月	11,900	13,548								
(予防)日/月	113	223								
<p>短期入所療養介護・ 介護予防短期入所療養介護</p>	<p>介護老人保健施設や介護療養型医療施設等に短期入所し、看護、医学的管理下の介護と機能訓練等の必要な医療と日常生活上の世話をを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="884 1639 1414 1758"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)日/月</td> <td>1,545</td> <td>1,543</td> </tr> <tr> <td>(予防)日/月</td> <td>14</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)日/月	1,545	1,543	(予防)日/月	14	17
年度	18	19								
(介護)日/月	1,545	1,543								
(予防)日/月	14	17								
<p>福祉用具貸与・ 介護予防福祉用具貸与</p>	<p>車いすや特殊寝台(介護ベッド)等の福祉用具を貸し出します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="884 1924 1414 2042"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護)人/月</td> <td>6,871</td> <td>5,855</td> </tr> <tr> <td>(予防)人/月</td> <td>493</td> <td>907</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護)人/月	6,871	5,855	(予防)人/月	493	907
年度	18	19								
(介護)人/月	6,871	5,855								
(予防)人/月	493	907								

<p>特定福祉用具販売・ 特定介護予防福祉用具販売</p>	<p>入浴や排せつなどに使用する福祉用具を購入した場合に費用を支給します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 347 1414 465"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 件/年</td> <td>3,168</td> <td>2,893</td> </tr> <tr> <td>(予防) 件/年</td> <td>816</td> <td>1,419</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護) 件/年	3,168	2,893	(予防) 件/年	816	1,419
年度	18	19								
(介護) 件/年	3,168	2,893								
(予防) 件/年	816	1,419								
<p>住宅改修・ 介護予防住宅改修</p>	<p>手すりの取り付け、段差の解消などの工事等に改修費を支給します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 647 1414 766"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 件/年</td> <td>2,604</td> <td>2,087</td> </tr> <tr> <td>(予防) 件/年</td> <td>828</td> <td>1,383</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護) 件/年	2,604	2,087	(予防) 件/年	828	1,383
年度	18	19								
(介護) 件/年	2,604	2,087								
(予防) 件/年	828	1,383								
<p>特定施設入居者生活 介護</p>	<p>有料老人ホーム等に入居している要支援・要介護者に、日常生活上の支援や介護を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 976 1414 1055"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人/月</td> <td>1,716</td> <td>2,200</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	人/月	1,716	2,200			
年度	18	19								
人/月	1,716	2,200								

- 介護保険の地域密着型サービスについては、「小規模多機能型居宅介護」の各日常生活圏域に1事業所の整備や「夜間対応型訪問介護」の指定事業者による早期のサービス開始を図るなど、今後増加が見込まれる認知症高齢者や中重度の要介護高齢者（要介護2～要介護5）の在宅生活を支えるサービスの適切な基盤整備に努めます。

<p>小規模多機能型居宅 介護・ 介護予防小規模多機能型居宅介護</p>	<p>「通い」を中心に、利用者の状態や希望に応じて、「訪問」や「泊まり」のサービスを組み合わせて提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 1664 1414 1783"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>47</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	(介護) 人/月	47	85	(予防) 人/月	3	8
年度	18	19								
(介護) 人/月	47	85								
(予防) 人/月	3	8								

認知症対応型通所介護・ 介護予防認知症対応型通所介護	認知症の人がデイサービスセンターなどに通い、入浴、食事などの介護や機能訓練などを行います。  <b>【事業実績】</b> <table border="1" data-bbox="882 371 1414 495"> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>(介護)回/月</td> <td>3,200</td> <td>3,540</td> </tr> <tr> <td>(予防)回/月</td> <td>14</td> <td>22</td> </tr> </table>	年度	18	19	(介護)回/月	3,200	3,540	(予防)回/月	14	22
年度	18	19								
(介護)回/月	3,200	3,540								
(予防)回/月	14	22								
夜間対応型訪問介護	24時間安心して生活できるよう、定期巡回と通報による随時対応を組み合わせ夜間の訪問介護を行います。  <b>【事業実績】</b> <table border="1" data-bbox="882 669 1414 748"> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>人/月</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	年度	18	19	人/月	—	—			
年度	18	19								
人/月	—	—								

## (2) 施設・居住系サービスの充実

### ① 現状と課題

在宅での生活が困難な高齢者に対して、身体・生活状況に応じた適切な施設・居住系サービスが提供されることが重要であり、計画目標量の達成に向けて計画的な施設整備の推進が求められています。

また、医療制度改革に伴う療養病床の介護療養型老人保健施設等への転換については、今後の事業者の動向に留意した適切な対応が求められています。

今後増加すると見込まれている認知症高齢者については、認知症対応型共同生活介護の基盤整備により、引き続き住み慣れた地域で生活が可能となりますが、日常生活圏域ごとの施設配置の偏在が発生しないような計画的な整備が求められています。

一方、養護老人ホーム等の老人福祉施設については、民間事業者による高齢者関連施設等の整備も急速に進められています。

### ② 施策の方向性と展開

介護保険事業計画などにに基づき、在宅での生活が困難な高齢者に対して、適切な施設・居住系サービスを提供します。

日常生活圏域と地域包括支援センターの圏域を同一とすることで、地域密着型サービス事業者と地域包括支援センターとの連携を促進し、高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが提供される体制の充実を図るとともに、利用者が状態に応じた適切な施設を選択できるよう、情報の提供に努めます。

- 介護保険の施設・居住系サービスについては、国が示した参酌標準に基づき目標値を設定しますが、ニーズが高い介護老人福祉施設については、適正配置と質の確保に努めるとともに、要介護認定者の増加に配慮しながら整備を推進します。

また、療養病床の転換については、対象施設の入所者の動向に合わせて適切に対応します。

<p>介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)</p>	<p>常時介護が必要で居宅での生活が困難な入所者に、日常生活の支援や介護を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 667 1414 745"> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>人/月</td> <td>3,143</td> <td>3,263</td> </tr> </table>	年度	18	19	人/月	3,143	3,263
年度	18	19					
人/月	3,143	3,263					
<p>介護老人保健施設</p>	<p>状態が安定している高齢者が在宅復帰できるよう、医学的管理のもと介護、看護、医療を提供するとともに、リハビリテーションを中心としたケアを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 965 1414 1043"> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>人/月</td> <td>2,442</td> <td>2,475</td> </tr> </table>	年度	18	19	人/月	2,442	2,475
年度	18	19					
人/月	2,442	2,475					
<p>介護療養型医療施設</p>	<p>長期の療養を必要とする人に対して、医学的な管理のもとで介護や機能訓練、その他必要な医療サービスを提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 1261 1414 1339"> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>人/月</td> <td>1,372</td> <td>1,310</td> </tr> </table>	年度	18	19	人/月	1,372	1,310
年度	18	19					
人/月	1,372	1,310					

- 今後増加が見込まれる認知症高齢者に対しては、日常生活圏域における適正配置に留意しながら認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備を推進し、引き続き住み慣れた地域で生活ができるよう支援します。

<p>認知症対応型共同生活介護・ 介護予防認知症対応型共同生活介護</p>	<p>認知症のため介護を必要とする人に対して、共同生活の中で生活介護を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="882 1910 1414 2024"> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>1,139</td> <td>1,193</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </table>	年度	18	19	(介護) 人/月	1,139	1,193	(予防) 人/月	2	2
年度	18	19								
(介護) 人/月	1,139	1,193								
(予防) 人/月	2	2								

地域密着型特定施設 入居者生活介護	定員が29人以下の介護専用型特定施設で、日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話などを提供します。		
	【事業実績】		
	年度	18	19
	人/月	2	10

- 養護老人ホームや軽費老人ホーム等については、民間事業者により有料老人ホームや高齢者専用住宅等の整備が急速に進められており、今後の高齢者関連施設の状況を踏まえ、現状の定員を維持します。

なお、市立松濤園については、施設整備及び運営のあり方について検討します。

養護老人ホーム	環境上の理由及び経済的な理由により居宅での養護を受けることが困難な高齢者が、生活の場として入所し、生活全般に関わるサービスを受けられる施設で、現状の定員を維持します。				
	【事業実績】				
	年度	16	17	18	19
	入所定員（人）	367	367	367	367

### (3) 介護サービスの質の確保・向上

#### ① 現状と課題

高齢者の自立を支援するために適切な介護サービスが提供されるためには、介護支援専門員や介護サービス事業者の役割が特に重要となっています。

また、今後見込まれる認知症高齢者の増加を踏まえ、認知症の状態などに応じた適切なサービスや質の確保が求められており、介護サービス従事者の介護技術や資質の向上への取り組みが重要となっています。

介護サービスの質を向上するためには、提供されるサービスについて事業者が自己評価をするとともに利用者からの評価や第三者による評価など、多面的な総合評価が必要です。

## ② 施策の方向性と展開

高齢者や家族の状況に応じたきめ細かな質の高い介護サービスを総合的・一体的に利用者本位で提供するため、高度に専門性を有する人材の育成や資質の向上のための支援を充実させるとともに、利用しやすい介護サービス情報の提供に努めます。

- 介護支援専門員が適切にケアマネジメント機能を果たし介護サービス計画の質の向上が図れるよう、研修の充実や積極的な情報提供を行うとともに、地域包括支援センターを増設し、処遇困難事例の指導・助言やネットワークづくりなど介護支援専門員を支援する機能の強化を図ります。

介護支援専門員研修	<p>介護支援専門員に対し、介護サービス計画の質の向上が図れるよう、介護支援専門員ネットワークづくり事業の中での事例検討会・研修会を実施します。</p>									
	<p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修実施回数</td> <td>93</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>研修参加者数(人)</td> <td>2,808</td> <td>2,105</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	研修実施回数	93	81	研修参加者数(人)	2,808	2,105
	年度	18	19							
研修実施回数	93	81								
研修参加者数(人)	2,808	2,105								

- 介護保険事業者へ研修機会の確保のための支援を行うとともに、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図るため、高齢者介護実務者及び事業所管理者などに対する研修を充実します。

介護保険事業者研修	<p>介護保険事業者に対し、利用者本位で、かつ質の高い介護サービスを安定的に提供するための研修を実施します。</p> <p>①ケアマネジメント研修 ②介護技術レベルアップ研修 ③テーマ別研修 ④権利擁護研修 ⑤福祉用具・住宅改修事業研修</p>									
	<p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修実施回数</td> <td>22</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>研修参加者数(人)</td> <td>1,645</td> <td>1,593</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	研修実施回数	22	21	研修参加者数(人)	1,645	1,593
	年度	18	19							
研修実施回数	22	21								
研修参加者数(人)	1,645	1,593								

認知症介護実践者等 研修	高齢者介護実務者に対し、実践的研修を実施するとともに、事業所管理者に対し、適切なサービス提供のための研修を実施します。 ①実践者研修 ②実践リーダー研修 ③認知症対応型サービス事業開設者研修 ④認知症対応型サービス事業管理者研修 ⑤小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修  【事業実績】 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修実施回数</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>研修参加者数(人)</td> <td>317</td> <td>281</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	研修実施回数	9	9	研修参加者数(人)	317	281
年度	18	19								
研修実施回数	9	9								
研修参加者数(人)	317	281								

- 介護サービス事業所、利用者、第三者評価機関の視点から介護サービスの質を総合的に評価する「福岡市介護サービス評価システム」により、引き続きサービスの質の向上と市民への情報提供に努めるとともに、効果的なシステム運用方策を検討します。

介護サービス評価 事業	本市独自の介護サービス評価システムにより、介護サービス事業所の第三者評価を行い、介護サービスの質の向上と利用者の事業所選択に資する情報の提供に努めます。  【事業実績】 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末認証事業所数</td> <td>391</td> <td>458</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	年度末認証事業所数	391	458			
年度	18	19								
年度末認証事業所数	391	458								
ふれあい相談員	ふれあい相談員が施設などを訪問し、利用者の話を聞いたり相談に應じることで利用者の不安や疑問を解消するとともに、利用者の声を活かして施設側と意見交換するなど、介護サービスの質の向上を図ります。  【事業実績】 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい相談員数(人)</td> <td>13</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>訪問施設数</td> <td>28</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	ふれあい相談員数(人)	13	14	訪問施設数	28	28
年度	18	19								
ふれあい相談員数(人)	13	14								
訪問施設数	28	28								

- 介護サービス事業者への指導監査については、利用者の自立支援及び尊厳の保持を念頭におき、制度管理の適正化とよりよいケアの実現に向けて実施します。

事業者への指導監査	利用者の自立支援及び尊厳の保持を念頭において、介護サービス事業者等の支援を基本とし、介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ることを目的として、指導監査を実施します。		
	<b>【事業実績】</b>		
	年度	18	19
	集団指導事業者数	141	149
	実地指導事業者数	154	163

#### (4) 認知症高齢者支援体制の充実

##### ① 現状と課題

今後、高齢者人口の伸びを上回って 75 歳以上の後期高齢者が増加すると見込まれていることから、本市の要介護認定者の約 5 割を占める認知症高齢者も増加すると予想され、認知症高齢者に対する支援がこれまで以上に求められています。

認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けていくことができるようにするためには、早期段階における診断と原因や状態に応じた適切な治療、認知症に関する正しい知識と理解に基づいた本人や家族への適切で質の高いサービスや支援が必要で、医療と保健、介護、地域の相互連携による総合的かつ継続的な支援体制を確立することが重要です。

##### ② 施策の方向性と展開

認知症高齢者等が住み慣れた地域で安心して尊厳を保ちながら生活することができるよう、医療と保健、介護、地域が相互に密接に連携しながら地域全体で認知症高齢者等やその家族を支援するネットワークを、保健福祉センターを中心として関係機関・団体と連携しながら構築するとともに、認知症研修の充実や適切な福祉・介護サービスを提供するなど、認知症施策の総合的・継続的な推進に努めます。

<p>徘徊高齢者SOSネットワーク事業</p>	<p>徘徊のある認知症高齢者を地域等とのネットワークを活用し、早期に発見・保護できるよう努めます。</p> <p>①登録制度                      ②徘徊高齢者SOSネットワーク会議 ③一時保護事業                ④GPS検索システム</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>378</td> <td>428</td> <td>386</td> <td>470</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	年度末登録者数(人)	378	428	386	470					
年度	16	17	18	19												
年度末登録者数(人)	378	428	386	470												
<p>認知症高齢者家族やすらぎ支援事業</p>	<p>家族が介護疲れ等で休息が必要な時間帯に、ボランティアが居宅を訪問し、認知症高齢者の見守りや話し相手、趣味の手伝いを行い、家族介護者のリフレッシュを図ります。</p> <p>①支援員養成事業            ②支援員派遣事業</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用家族数(世帯)</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>総利用数(回)</td> <td>42</td> <td>100</td> <td>173</td> <td>327</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	利用家族数(世帯)	5	5	11	17	総利用数(回)	42	100	173	327
年度	16	17	18	19												
利用家族数(世帯)	5	5	11	17												
総利用数(回)	42	100	173	327												

- 「認知症サポート医」の養成や「かかりつけ医」への研修を推進して早期発見・早期治療体制の整備を図るとともに、医療と保健、介護、地域の連携を推進するため、認知症疾患医療センターの整備や、「認知症サポート医」との連携を図りながら認知症高齢者や若年性認知症者の情報提供や認知症ケアに関する専門的相談等を行う「認知症連携担当者」の配置を検討します。

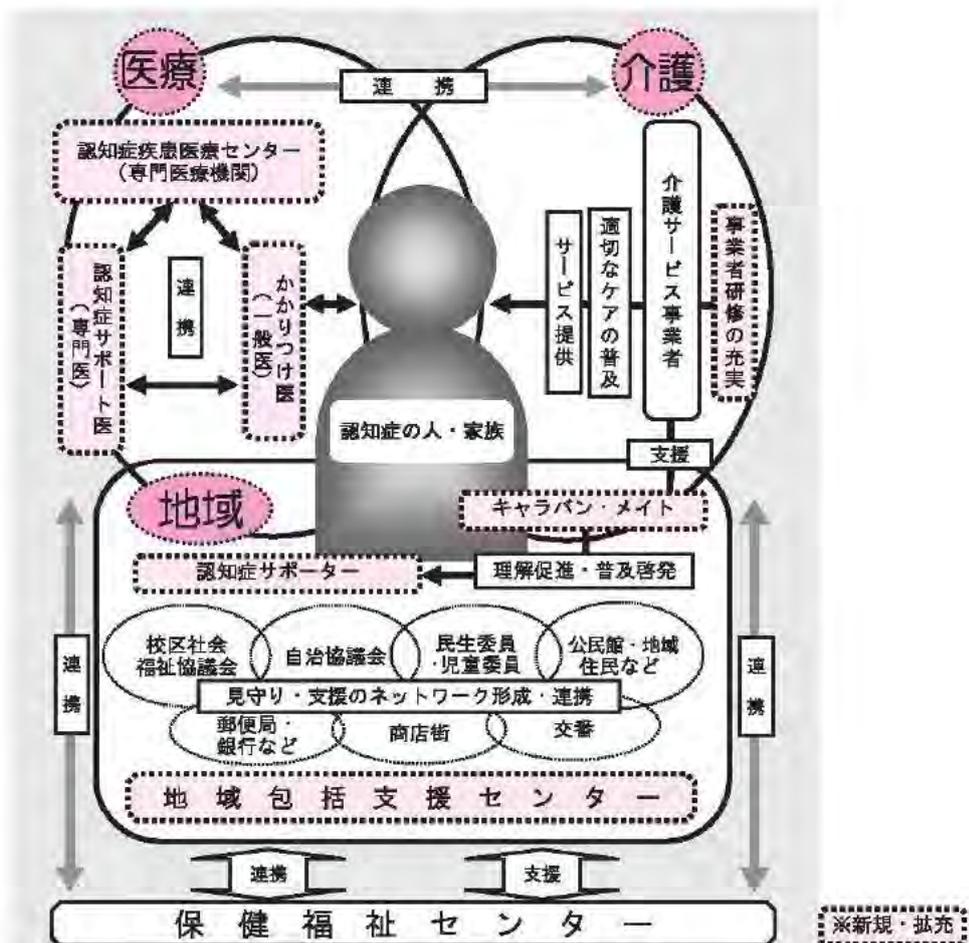
<p>認知症総合対策支援事業</p>	<p>「かかりつけ医」への助言や専門医療機関との連携を推進する「サポート医」を養成し医療と介護が一体となった支援体制を構築します。</p> <p>①認知症サポート医養成      ②かかりつけ医への研修 ③認知症の普及啓発</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サポート医養成(人)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>かかりつけ医研修(人)</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図るため、認知症疾患医療センターの設置を検討し、保健医療・介護機関等との連携を図ります。</p> <p>①専門医療機関機能          ②地域連携の機能</p>	年度	19	サポート医養成(人)	2	かかりつけ医研修(人)	83
年度	19						
サポート医養成(人)	2						
かかりつけ医研修(人)	83						

- 認知症高齢者や若年性認知症者を地域で見守り・支援する連携体制づくりを推進する「認知症キャラバン・メイト」を認知症の専門研修修了者や介護サービス従事者等を対象に養成するとともに、養成されたメイトが講師役となって、認知症高齢者等や家族への声かけ・見守りなどを行う「認知症サポーター」の養成を市民・企業等へ行い、市民への認知症に対する正しい知識の普及啓発や地域包括支援センターと地域のつながりをこれまで以上に強化し、相談機能の充実や地域での見守り機能の強化を図ります。

また、若年性認知症については、市民への正しい知識の普及や新たな介護サービス事業者への研修、精神保健福祉センターでの精神保健相談の実施により適切なケアの普及を図るとともに、若年性認知症に関する施策のあり方を検討します。

認知症サポーター養成事業	認知症サポーター(応援者)を養成し、地域住民と共働することで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを展開します。 ①認知症キャラバン・メイト養成研修 ②認知症サポーター養成講座
--------------	---

### 福岡市認知症高齢者等支援体制



## (5) 権利擁護の推進

### ① 現状と課題

虐待などの権利侵害については、予防、相談、発見から保護、支援までを一連で対応する支援体制が求められています。

特に、介護保険制度では、利用者と介護サービス事業者との契約によって、利用者がサービスを自ら選択できることになっており、認知症高齢者など判断能力が十分でない要援護高齢者が適切なサービスを受けることができるよう、自己選択・自己決定の支援が重要となっています。

### ② 施策の方向性と展開

高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して尊厳を保ちながら生活することができるよう、高齢者の財産を守り、権利の行使を確保し、また、権利の侵害に対しては保護・支援を含めた権利擁護の総合的な取り組みを推進します。

○ 判断能力が十分でない要援護高齢者等の権利を擁護するため、日常生活自立支援事業などにより、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭の支払いなどを支援します。

また、身寄りがない認知症高齢者が成年後見人等による支援を受けることができるよう市長申立による支援を行うとともに、関係機関・団体との連携を強化し、成年後見制度の広報・普及を図ります。

さらに、成年後見制度等の相談から利用に至るまでの支援や手続きが円滑に行われるよう、相談窓口体制の充実・強化など、相談・支援体制のあり方について検討します。

日常生活自立支援事業	判断能力の低下した高齢者や障がい者等の地域での生活を支援します。				
	①福祉サービスの利用援助 ②日常的な金銭管理 ③書類などの預かりサービス				
	【事業実績】				
	年度	16	17	18	19
	年度末契約者数(人)	111	129	158	195

成年後見制度利用 支援事業	<p>成年後見制度普及のための広報活動を行うとともに、身寄りのない認知症高齢者が成年後見人等による支援を受けることができるよう、市長が後見開始等の申立を行うとともに、必要な場合、申立費用及び後見人等報酬の助成を行います。</p> <p>①普及啓発事業                      ②後見開始等の市長申立 ③後見人報酬等助成事業</p>			
	【事業実績】			
	年度	16	17	18
利用者数(人)	2	2	1	5

- 身体的虐待などの権利侵害に対して、地域包括支援センターを中心とした相談や見守りをはじめ、困難事例等については、区単位での保健・医療・福祉・法曹等関係機関との「虐待防止ネットワーク」を活用して対応します。  
また、「高齢者虐待防止連絡協議会」において、関係機関とのネットワークの機能強化を図るとともに、専門的かつ適切な対応による保護・支援ができるよう、情報交換や事例検証等を行います。

虐待防止 ネットワーク事業	<p>身体的虐待などの権利侵害に対して、「高齢者虐待防止連絡協議会」を開催することにより、関係機関とのネットワークの機能強化を図るとともに、専門的かつ適切な対応による支援ができるよう、情報交換や事例検証等を実施します。</p> <p>また、高齢者の権利侵害を防ぐため、権利擁護について、市政だよりや「ハートフルフェスタ福岡」での啓発をはじめ、広報誌等を活用した情報提供を行うなど、市民への普及・啓発に努めるとともに、NPO団体への支援や介護サービス事業者等に対する研修等を実施します。</p> <p>①高齢者虐待防止連絡協議会    ②緊急一時保護    ③研修</p>		
------------------	---	--	--

- 介護保険施設等における身体拘束の廃止に向けて、施設への個別指導の他、県や関係団体と連携して啓発・指導を行うとともに、介護保険事業所職員や施設職員を対象とした権利擁護研修を実施します。

介護保険事業者研修 (権利擁護研修) (再掲)	<p>介護サービス事業者の資質・技術向上のため、成年後見制度や虐待防止法、身体拘束廃止に向けた取り組み等について研修を行います。</p>	
	【事業実績】	
	年度	18
研修実施回数	6	6
研修参加者数(人)	492	546

### 3. 地域生活支援体制の充実

住み慣れた地域で、健やかで安心して暮らせるよう、高齢者や家族、地域における身近な総合相談機能の充実を推進するとともに、支援を必要とする高齢者やその家族を地域で支えるネットワーク体制の構築を図ります。

#### (1) 総合相談機能の充実

##### ① 現状と課題

地域で生活する高齢者は様々な課題を抱えていることから、身近で気軽に相談ができる総合相談機能が必要です。

現在、高齢者の保健・医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、地域包括支援センターを28箇所設置し、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門スタッフを配置して、それぞれの専門性を活かし連携しながら、総合相談をはじめ、権利擁護や介護予防ケアマネジメントのほかケアマネジャーへの支援などを行っていますが、高齢者やその家族への周知が課題となっています。

##### ② 施策の方向性と展開

地域包括支援センターの利便性の向上を図り、相談機能や地域でのネットワーク機能の強化に努めます。

また、高齢者に関する法律相談や在宅介護に関する相談などの専門相談機能の充実に努めます。

- 平成21年度に28センターから39センターに増設するとともに、平成20年度に決定された地域包括支援センターの愛称（いきいきセンターふくおか）の普及を図りながら、同センターが高齢者や家族、地域におけるより身近な総合相談窓口であることの周知を図ります。

また、地域包括支援センターの増設に伴い、各区役所が地域包括支援センターにおける処遇困難事例などを積極的に支援することにより、支援体制の充実・強化を図り、同センターの円滑な運営を確保します。

地域包括支援センター事業	高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしく暮らし続けることができるよう、施設を増設し相談機能の強化を図るとともに、健康や福祉、介護に関する相談を受けたり、その人の身体状況に最も適したアドバイスを行うなど、高齢者が自立した生活を続けることができるよう支援します。		
	【事業実績】		
	年度	18	19
	設置数(箇所)	28	28

- 法律相談や認知症介護に関する悩みなどの相談に応じる福祉相談事業や、福祉用具や住宅改造など在宅介護に関する相談に応じる介護実習普及センターなど相談機能の充実に努めます。

福祉相談事業	<p>高齢者及びその家族等の法律相談や認知症介護に関する悩み等の相談に応じることにより、福祉の増進を図ります。</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="874 544 1409 663"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者法律相談(件)</td> <td>206</td> <td>227</td> </tr> <tr> <td>認知症介護相談(件)</td> <td>73</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	高齢者法律相談(件)	206	227	認知症介護相談(件)	73	41	
年度	18	19									
高齢者法律相談(件)	206	227									
認知症介護相談(件)	73	41									
介護実習普及センター	<p>介護知識、介護技術の普及を図るとともに、福祉用具の展示・相談体制を整備し、福祉用具の普及を図ります。</p> <p>また、介護専門者研修や出前講座を実施します。</p> <p>①介護講座の開催      ②福祉用具の展示・相談 ③情報の収集・提供</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="587 992 1409 1070"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間利用者数(人)</td> <td>36,553</td> <td>38,575</td> <td>34,243</td> <td>33,231</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	年間利用者数(人)	36,553	38,575	34,243	33,231
年度	16	17	18	19							
年間利用者数(人)	36,553	38,575	34,243	33,231							

## (2) 地域ネットワーク体制の構築

### ① 現状と課題

高齢者が支援や介護が必要な状態になっても、住み慣れた家庭や地域で安心して暮らせるようになるためには、地域住民や保健・医療・福祉・介護等の関係機関、団体などの連携による見守りや支援が必要となっています。

また、災害時には、行政による救助活動とあわせて、地域住民による救出・救護・避難誘導等の自主的な活動が期待されています。

しかし、少子高齢化の急速な進展や人口構造の変化に伴い、一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯の増加など、家庭や地域の高齢者を支える機能や活力が低下しており、また、地域における見守り・支援活動等の活動の推進役である民生委員・児童委員の負担がますます増大しています。

② 施策の方向性と展開

地域で生活する高齢者やその家族をはじめ、認知症高齢者や社会から孤立した一人暮らし高齢者に対する見守りや支援を行うとともに、災害時要援護者への対応や高齢者の犯罪被害や消費者トラブルの防止などに取り組むため、地域と保健・医療・福祉・介護等の関係機関、団体が相互に連携した総合的な支援体制の構築を図ります。

消費者啓発地域支援事業	<p>公民館や自治協議会、老人クラブ、社会福祉協議会などを対象に、悪質商法をテーマとした出前講座を開催するとともに、身近な地域において高齢者に悪質商法の手口や対処法を伝達する「ご近所ボランティア」の育成を行います。</p> <p>①高齢者・高齢者周辺対象消費者教育出前講座 ②「悪質商法にNO！ご近所ボランティア」育成講座</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者教育出前講座参加者数(人)</td> <td>1,738</td> <td>1,815</td> </tr> <tr> <td>ご近所ボランティア育成者数(人)</td> <td>—</td> <td>88</td> </tr> </tbody> </table>	年度	18	19	消費者教育出前講座参加者数(人)	1,738	1,815	ご近所ボランティア育成者数(人)	—	88
年度	18	19								
消費者教育出前講座参加者数(人)	1,738	1,815								
ご近所ボランティア育成者数(人)	—	88								

- 高齢者の孤独感の解消や日常的な見守り、日常生活支援を行う「ふれあいサロン」、「ふれあいネットワーク」、「友愛訪問」など地域住民による自主的な活動が全小学校区で実施されるよう支援しながら、地域の低下したコミュニティ意識を掘り起こして地域の活性化を図ります。

また、孤立した高齢者の把握方法や予防方策についてモデル事業を行うとともに、体制づくりについて検討をします。

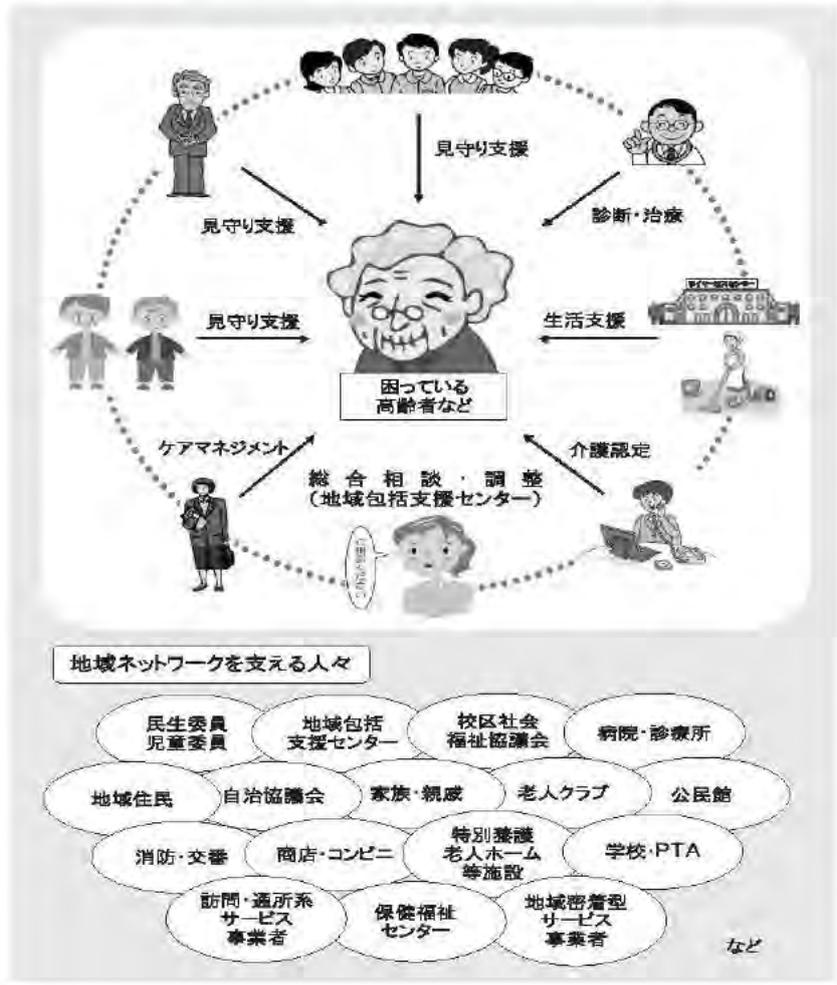
ふれあいサロン	<p>ひとり暮らし高齢者などの孤独感の解消や、寝たきり、認知症の予防を図るため、公民館や集会所等で、地域のボランティアとともにレクリエーション活動や健康チェックなどを定期的に行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校区数</td> <td>122</td> <td>124</td> <td>122</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>実施団体数</td> <td>221</td> <td>237</td> <td>231</td> <td>246</td> </tr> </tbody> </table>	年度	16	17	18	19	実施校区数	122	124	122	132	実施団体数	221	237	231	246
年度	16	17	18	19												
実施校区数	122	124	122	132												
実施団体数	221	237	231	246												

ふれあい ネットワーク	高齢者等の支援を要する人が地域で安心して暮らすことができるよう、地域のボランティアが日常的な見守りや買い物、ゴミ出し等の生活支援を行います。				
	【事業実績】				
	年度	16	17	18	19
	実施校区数	128	134	126	129

○ 災害時には、災害時要援護者台帳に基づき自主防災組織など地域の協力による安否確認や地域住民による救出・救護・避難誘導が円滑に進むよう取り組むとともに福祉施設との連携による福祉避難所の設置など、災害時要援護者の生活支援を行う体制整備を図ります。

さらに、地域で活動するボランティアの育成など、負担が増大している民生委員・児童委員を地域においてサポートするとともに共働して活動する人材の育成を進めます。

### 地域ネットワークイメージ



## 4. 安全・安心な生活環境の向上

高齢者それぞれの身体状況や家族状況に応じて、適切な住まいを確保するとともに、住み慣れた地域や家庭において、安全・安心な生活を送り、社会活動ができるよう、高齢者向け住宅の供給促進や公共施設のバリアフリー化、人に優しい市民意識の醸成等生活環境の向上に努めます。

### (1) 高齢者居住支援

#### ① 現状と課題

高齢者実態調査によると、高齢者全体の約半数は現在の住まいにおいて、「老朽化している」「手すりがない」「段差がある」など何らかの困ったことを抱えています。

また、民間賃貸住宅において、高齢などを理由に一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯が入居を制限される事例が見られます。

高齢者が住み慣れた家庭や地域で生活をするためには、身体機能の低下に適切に対応した居住環境の整備や居住の安定確保などが重要で、福祉施策と住宅施策の連携強化による推進が必要となっています。

#### ② 施策の方向性と展開

高齢者の自立や介護に配慮した良質な居住環境への支援や民間賃貸住宅入居の円滑化、市営住宅の入居者募集における優遇措置など福祉施策と住宅施策の連携を図りながら高齢者の居住支援を推進します。

○ 建築士や介護福祉士等の専門相談員が住宅改造の相談に応じるとともに、介護保険対象外の改造については助成を行います。

また、各区保健福祉センターでの出前相談を実施するなど、住宅改造知識の普及や制度利用の広報に努めます。

住宅改造相談センター	身体機能の低下した高齢者に適するように住宅を改造する場合、改造方法や助成制度などに関する相談や情報の提供を行います。 住宅改造相談センターにて、専門の相談員（建築士、介護福祉士、看護師等）が相談に応じます。			
	【事業実績】			
	年度	16	17	18
相談件数	2,107	1,873	2,811	2,867

住宅改造助成	<p>介護保険住宅改修費の給付対象となる工事の一部を除く住宅改造について、身体機能の低下した高齢者の自立を促し、介護者の負担を軽減するため、費用の一部を助成します。</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="579 412 1401 495"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>助成件数</td> <td>211</td> <td>171</td> <td>143</td> <td>125</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	助成件数	211	171	143	125
年度	16	17	18	19							
助成件数	211	171	143	125							
住宅整備資金貸付事業	<p>身体機能の低下した高齢者の自立を促し、介護者の負担を軽減するため、住宅改築または改造する資金を貸し付けます。</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="579 683 1401 766"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	年度末利用者数(人)	0	1	0	1
年度	16	17	18	19							
年度末利用者数(人)	0	1	0	1							

- 身元引き受けがない等の理由により、賃貸住宅への入居が困難な人や賃貸住宅での在宅生活に不安を感じている人に対し、身元引受人の役割を代行するサービスや定期的な見守りなどの支援サービスを提供するとともに、高齢者を受け入れる住宅を管理する不動産事業者等を対象に登録制度を設け、その情報を広く市民に広報し、入居の促進を図ります。

また、行政、公的賃貸住宅の各事業主体、住宅管理会社などの民間賃貸住宅事業者、NPO等の民間団体等により居住支援協議会を設立し居住支援策の充実を図ります。

高齢者賃貸住宅入居支援事業	<p>身元引き受けがない等の理由により、賃貸住宅への入居が困難な人や賃貸住宅での在宅生活に不安を感じている人に対し、身元引受人の役割代行や日常の支援サービス等を提供します。</p> <p>①定期的な見守りサービス      ②福祉サービスを受ける際の支援 ③入退院時の支援サービス      ④葬儀の実施、残存家具の片付け</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="579 1648 1401 1765"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>契約件数</td> <td>17 (18)</td> <td>20 (38)</td> <td>14 (52)</td> <td>12 (64)</td> </tr> </table> <p>( )は、累計契約件数</p>	年度	16	17	18	19	契約件数	17 (18)	20 (38)	14 (52)	12 (64)
年度	16	17	18	19							
契約件数	17 (18)	20 (38)	14 (52)	12 (64)							
高齢者受入住宅事業者登録制度	<p>高齢者を受け入れる住宅を管理する不動産事業者等を対象に登録制度を設け、その情報を広く市民に提供します。</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="579 1980 1401 2063"> <tr> <td>年度</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>事業者数(社)</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> </table>	年度	16	17	18	19	事業者数(社)	15	18	18	18
年度	16	17	18	19							
事業者数(社)	15	18	18	18							

高齢者向け優良賃貸住宅	高齢者が安全で安心して暮らせる住居を確保するため、民間等が建設する優良賃貸住宅に対し、建設費及び家賃の助成を行うことにより供給の促進を図ります。				
	【事業実績】				
	年度	16	17	18	19
	住宅戸数	86	86	86	86

## (2) 人に優しいまちづくりの推進

### ① 現状と課題

「福岡市福祉のまちづくり条例」に基づき、福祉に配慮した施設を整備するよう建築主などに指導・助言を行うとともに、高齢者等すべての人が安全・安心に生活し、社会参加できるよう、自宅から交通機関、街中まで連続した自由な移動が確保されるようバリアフリー環境の整備を推進する必要があります。

### ② 施策の方向性と展開

高齢者等すべての人が安全かつ円滑に地域コミュニティに参加することができるよう、都市環境のバリアフリー化の推進を図ります。

- 高齢者など多くの人が利用する建築物・道路・公園・交通機関の施設などを新しく整備する場合や改修等を行う場合は、段差のない構造にするなど、誰もが安全かつ円滑に利用できる環境整備に努めるとともに、健康づくりの基盤整備として、快適で歩きやすい歩行空間の整備や、憩いと交流の場としての公園や広場などの整備を図ります。

また、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー新法）の施行に伴い「福岡市交通バリアフリー基本方針」を見直すとともに、同方針に基づいて、鉄道駅や駅周辺の主要施設までの経路のバリアフリー化を促進します。